

宗教と現代世界研究会

テーマ・概要 本研究会は、一般財団法人鹿島平和研究所と政策シンクタンクPHP総研が、政治や経済、社会において宗教が果たしている役割について多面的な理解を深めることをめざして、2023年10月に開始した共同プロジェクトである。

近代以降世界システムの中核をなしてきた米欧のパワーの卓越が陰りを見せ、ユダヤ・キリスト教文明と異なる背景を持つ文明的大国が台頭する中、各文明の基盤をなす宗教性への理解が、機能する国際秩序を構想する上で不可欠の要素となっている。

しかし、宗教がもつ重要性にもかかわらず、日本では、特に政治や経営において宗教への理解が乏しく、宗教が政治や経済、社会で果たしている役割が十分に認識されているとはいえない。

以上のような問題意識から本研究会では、現代社会の趨勢と宗教の相互作用、主要国の政治や社会における宗教の影響、特定宗教のグローバルな展開などについてゲスト講師を招いて検討を重ね、国際政治や社会経済活動にとっての宗教の意味合いを明らかにしていく。

研究会の成果は、月刊誌『Voice』（PHP研究所）等で広く社会に公表し、政官財学各界への啓発を積極的行なっていく。

2024年度は宗教と現代世界・国際政治との関りを中心に事例研究を行なった。

期 間 2023年10月1日～2025年9月30日

開催実績 (2024年度)	ゲスト講師による事例研究会を計8回開催。 コアメンバーによるコア研究会を1回開催。 ・第4回事例研究会 日 時：2024年5月28日（火）15:30-17:30 テーマ：イスラーム文明の特質と現代の宗教復興 ゲスト講師：中溝和弥（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 教授） ※【『Voice』2024年9月号掲載】 「インド総選挙とヒンドゥー至上主義の行方」 ・第5回事例研究会 日 時：2024年6月17日（月）18:00-20:00 テーマ：東方正教から見たウクライナ・ロシア関係 ゲスト講師：高橋沙奈美（九州大学人間環境学研究院 講師） ※【『Voice』2024年12月号掲載】 「ウクライナ侵攻と正教会の地政学」 ・第6回事例研究会 日 時：2024年7月11日（木）15:00-17:00 テーマ：ユダヤ教・ユダヤ社会が国際政治に与える影響 ゲスト講師：立山良司（防衛大学校 名誉教授） ※【『Voice』2024年12月号掲載】 「『大イスラエル主義』という巨大な潮流」
------------------	--

開催実績
(2024年度)

・第7回事例研究会

日 時：2024年10月10日（木）18:00-20:00

テーマ：ムスリム社会におけるジェンダーと宗教

ゲスト講師：辻上奈美江（上智大学総合グローバル学部教授）

※【『Voice』2025年1月号掲載】

「『イスラームとジェンダー』はなぜ問題になるか」

・第8回事例研究会

日 時：2024年12月17日（火）16:00-18:00

テーマ：中国の宗教事情と信仰

ゲスト講師：川口幸大（東北大学大学院文学研究科教授）

※【『Voice』2024年12月号掲載】

「中国における宗教と信仰の規範」

・第9回事例研究会

日 時：2025年1月17日（金）14:00-16:00

テーマ：現代トルコ社会におけるイスラームのあり方

ゲスト講師：澤江史子（上智大学総合グローバル学部教授）

※【『Voice』2025年4月号掲載】

「エルドアン政権のイスラム覇権主義の行方」

・第10回事例研究会

日 時：2025年1月21日（火）18:00-20:00

テーマ：ラテンアメリカにおける宗教事情

ゲスト講師：大久保教宏（慶應義塾大学法学部 教授）

※【『Voice』掲載予定】

開催実績

(2024年度)

- ・第11回事例研究会

日 時：2025年2月18日（火）15:00-17:00

テーマ：大統領選挙結果を踏まえた米国における福音派の位置づけ

ゲスト講師：松本佐保（日本大学国際関係学部 教授）

※【『Voice』2025年2月号掲載】

「異変があった米大統領選の『宗教票』」

- ・第1回コア研究会

日 時：2025年3月14日（金）16:30-18:00

メンバー

金子 将史（主査）

政策シンクタンクPHP総研 代表・研究主幹

株式会社PHP研究所 取締役常務執行役員

平泉 信之

一般財団法人鹿島平和研究所 会長

株式会社アバンアソシエイツ 顧問

小黒 一正

一般財団法人鹿島平和研究所 理事

法政大学 教授

小川 忠

跡見学園女子大学文学部 教授

大岩 央

政策シンクタンクPHP総研 主任研究員